

溶接・接合プロセス研究委員会 入会のご案内

一般社団法人日本溶接協会
溶接・接合プロセス研究委員会
委員長 廣瀬 明夫
< 公 印 省 略 >

1. 委員会の趣意

近年の生産加工技術の高度化にともない、溶接・接合技術も高性能化や高信頼性が要求され、既存の溶接・接合技術の高度化あるいは新しい溶接・接合技術が提案・開発されている。

特に、熔融溶接の分野では、デジタル制御アーク溶接、高エネルギービーム溶接、ハイブリッド溶接など先進的溶接プロセスが登場してきたのみならず、界面接合プロセスにおいても、摩擦攪拌接合、その場焼結・創成接合、瞬間表面熔融接合などが新しい界面接合技術として、最近、特に注目を集めている。また、従来技術を高度化したレーザブレイジングや液相拡散接合プロセスなども先進的接合プロセスとして関心が持たれている。

さらに、粉体利用技術である溶射、肉盛や焼結に関しても、プロセスの高度化・高信頼性化、ナノ粉末利用や新エネルギーの適用など、先進材料加工プロセスに対する技術開発が精力的に行われている。

本委員会は、粉体利用技術及び溶接プロセスや界面接合プロセスに関する国内外の最新技術動向や研究課題を提供することを目的とする。

特に、本委員会では、溶接、熔融接合、固相接合(界面接合)、積層改質及び材料創成などの溶接・接合プロセス全般を主としてプロセス科学と材料科学の両面の立場から取り扱う。溶接・接合プロセスの探求と確立を通じて、我が国の溶接・接合技術の発展と日本溶接協会の活動に貢献するものである。

2. 委員会の構成

当委員会のHPにて最新情報を掲載。

<https://www.jwes.or.jp/committees/process/introduction/>

3. 活動方針

- (1)年3～4回程度の委員会開催による最新技術情報の提供
- (2)年1回の見学会などによる新規技術の紹介、技術相談を通じた提案公募等への支援
- (3)注目を集めている新溶接・接合プロセスをテーマにしたシンポジウム開催
- (4)溶接・接合プロセスに関する文献調査、情報収集等

4. 研究テーマ

- (1)先進的溶接・接合プロセス（デジタル制御アーク溶接、高エネルギービーム溶接やハイブリッド溶接、摩擦攪拌接合）の研究
- (2)新しい界面接合プロセス（その場焼結接合、瞬間表面熔融接合等）の研究
- (3)粉体利用技術での先進材料加工プロセスの研究
- (4)その他

5. その他

- (1)年会費：年間100,000円(税抜)
- (2)問合せ：(一社)日本溶接協会 業務部 江端
TEL：03-5823-6324 mikio_ebata@jwes.or.jp

以上

溶接・接合プロセス研究委員会 入会申込書

一般社団法人日本溶接協会 溶接・接合プロセス研究委員会に入会致します。

年 月 日

企業名	
部署名	
役職名	
氏名	
住所	〒
TEL	
e-mail	